

KAIROS

ライブ映像にイノベーションをもたらす
映像制作プラットフォームKAIROS
メインフレーム Kairos Core 200/2000



使用環境に合わせて選べる4機種のラインナップ

ミドルレンジクラス：Kairos Core 200 (AT-KC200T, AT-KC200TL1)、ハイエンドクラス：Kairos Core 2000 (AT-KC2000T, AT-KC2000TS1)。IP・SDIの入出力数やストレージ容量の違いなどにより、使用環境に適したモデルを選択できます。

KAIROSが実現する自由で多彩な映像制作

GPUで映像処理をすることにより、ME数やKEY数に制約されないマルチレイヤー構成、解像度・画角フリーの“CANVAS”スクリーンなど、自由で多彩な映像制作を提供します。

多様な信号と多チャンネルに対応

SDI※1、ST 2110、NDI® High Bandwidth、SRTなどさまざまな入出力信号に対応。ネットワークを二重化するST 2022-7リダンダンシーにより運用時の安全性を高めます。入力数を半減することなく(AT-KC2000TS1は入力・出力ともに半減なし)※1リダンダンシー運用が可能です。さらに、スマートルーティング入力※2により、外部ルーターの入力ソースをKAIROS上で仮想入力として展開・操作でき、より効率的な運用が可能です。

※1：ソフトウェアVer.1.6以降に対応。 ※2：ソフトウェアVer.1.7(2024年度第2四半期公開予定)にて対応。

●NDI®は Vizrt NDI AB の米国およびその他の国における登録商標です。

Kairos Core 200
(メインフレーム)

AT-KC200T

本体希望小売価格 8,755,000円(税別)

AT-KC200TL1

本体希望小売価格 7,300,000円(税別)



Kairos Core 2000
(メインフレーム)

AT-KC2000T

本体希望小売価格 14,420,000円(税別)

AT-KC2000TS1

本体希望小売価格 17,000,000円(税別)



ライブ映像制作のイノベーションをさらに高め次代につなぐ第2世代KAIROS

機能とパフォーマンスの向上を実現する
新しいKAIROSミドルレンジクラス

Kairos Core 200
(メインフレーム)
AT-KC200T
AT-KC200TL1



かつてない圧倒的なパフォーマンスで
ライブ映像の次代を拓くハイエンドKAIROS

Kairos Core 2000
(メインフレーム)
AT-KC2000T
AT-KC2000TS1



■多様で柔軟な入出力対応

4機種共通: IP入出力を帯域に応じて柔軟に割り当てるアジャイルI/Oルーティング、外部ルーターへの入力ソースをKAIROSで仮想的に展開できるスマートルーティング^{*1}に対応。
AT-KC2000TS1: IPの入力数はAT-KC200T/KC2000Tの2倍。リダンダンシー運用時も入出力数は半減せず^{*2}。
AT-KC200TL1: SDI入出力とNDI[®]、SRTに標準対応^{*3}

■内蔵ストレージ容量が大幅に増大

AT-KC200T: RAMプレーヤーは1.3倍、クリッププレーヤーは5倍以上、静止画は9倍以上。(AT-KC100T比)
AT-KC2000T: RAMプレーヤーは1.5倍、クリッププレーヤーは4倍以上、静止画は2倍以上。(AT-KC1000T比)

■信頼性と運用性を向上

新シャーシ: 低速ファンにより静音で高い処理能力を発揮。
ST 2022-7 ネットワークリダンダンシー: ネットワーク障害時の信頼性が向上。入力数の半減なしで運用が可能。さらにAT-KC2000TS1は入力数・出力数ともに半減なし^{*2}

■ Kairos Core 200/2000 主な仕様

品番	AT-KC200TL1	AT-KC200T	AT-KC2000T	AT-KC2000TS1
電源	AC 100-127V/200-240V、50/60Hz、10A/5A、リダンダント電源対応			
質量	約17.8Kg(付属品・OP除く)	約17Kg(付属品・OP除く)		
外形寸法	430 mm × 176 mm × 505 mm (4RU)、(幅×高さ×奥行/突起部を除く)			
アジャイル入力ルーティング	○ ^{*3}	○		
スマートルーティング入力	○ ^{*1*}	○ ^{*1}		
HD 1.5G 入力/出力	64入力/40出力 ^{*3}	64入力/40出力 ^{*2}		
HD 3G 入力/出力	32入力/40出力 ^{*3}	32入力/40出力 ^{*2}	64入力/40出力 ^{*2}	
4K 12G 入力/出力	8入力/10出力 ^{*3}	8入力/10出力 ^{*2}	16入力/10出力 ^{*2}	
ST 2022-7リダンダンシー	○ 入力数は半減せず/出力は半減 ^{*3}	○ 入力数は半減せず/出力は半減 ^{*2}	○ 入力・出力とも半減せず ^{*2}	
NDI [®] ^{*4} (HDのみ)	2入力/2出力 音声:16CH	2入力/2出力 音声:16CH		
SDI	24入力/12出力(HD/FHD) 12入力/6出力(4K)	SDI入出力ボード(別売AT-KC20M1G)により対応 ^{*2}		
RTP/SRT/RTMP/RTSP	8入力/2出力(RTSPは入力のみ)		16入力/4出力(RTSPは入力のみ)	
RossTalk/NMOS/TSL5.0/AMP	○(NMOSのみ将来対応予定 ^{*3}) ^{*5}		○ ^{*5}	
RAMプレーヤー(非圧縮)	8 CH、容量32GB	8 CH、容量32GB ^{*6}	8 CH、容量96GB ^{*6}	8 CH、容量86GB ^{*6}
クリッププレーヤー(圧縮)	2 CH、容量400GB	2 CH、容量850GB		
静止画	4Kまで、容量7GB	4Kまで、容量32GB		
オーディオプレーヤー(圧縮)	4 CH、容量400GB ^{*7}	4 CH、容量850GB ^{*7}		
マルチビューワー	4 CH、最大36画面、PiP			
CANVAS機能	最大8K(32Mピクセル)		最大12K(66Mピクセル)	
PTP同期対応	○			

※1:ソフトウェアVer.1.7以降対応。AT-KC200TL1は将来対応予定。
※2:ソフトウェアVer.1.6以降対応。
※3:ST 2110の入出力には別途将来対応予定のオプションが必要です。
※4:ここでのNDI[®]は、NDI[®] High bandwidth を意味します。

※5: RossTalkとNMOSの使用には、オプションソフトウェアキーが必要です。
※6:SDI入出力ボード装着時、RAMの最大容量が減少します。
詳細は当社ウェブサイトをご確認ください。
※7:クリッププレーヤーと容量を共有。
●NDI[®]は Vizrt NDI AB の米国およびその他の国における登録商標です。

KAIROSシステムを拡張する新しいオプション

オプションハードウェア

SDI入出力ボード
AT-KC20M1G

本体希望小売価格 1,140,000円(税別)

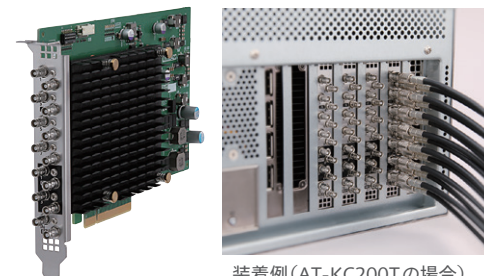
Kairos Core 200/2000の背面スロットに装着することにより、SDI(マイクロBNC)入出力に対応します。1枚に入力端子8本、出力端子4本、REF IN/OUTを装備。Kairos Core 1台に1枚~4枚を装着でき、SDIの入出力数を拡張することができます。

●対応機種:AT-KC200T/KC2000T/KC2000TS1(ソフトウェアVer. 1.6以降)、AT-KC200TL1
メインフレームへの取付けは販売店で行います。取付けの際は、必ず販売店にご相談ください。
※:SDI入出力ボード装着時、RAMプレーヤーの最大容量が減少します。詳細は当社ウェブサイトをご確認ください。

■ Kairos Core 200/2000 SDI入出力数

	AT-KC200TL1	AT-KC200T	AT-KC2000T	AT-KC2000TS1
装着可能なSDIボード数	1枚 [*]	最大4枚		最大2枚
HD/FHD映像最大入出力		32入力/16出力		16入力/8出力
4K映像最大入出力		16入力/8出力		8入力/4出力

※AT-KC200TL1はSDI入出力に標準対応ですが、SDI入出力ボードをさらに1枚装着可能です。



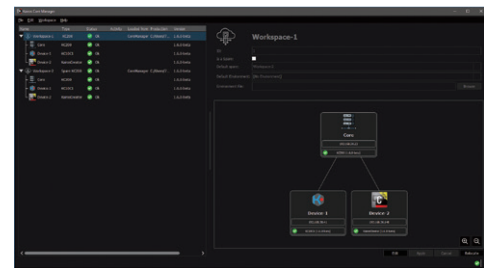
装着例(AT-KC200Tの場合)

オプションソフトウェア

Kairos Core Manager
AT-SFCM10G

本体希望小売価格 550,000円(税別)^{*}

KAIROSとネットワーク接続したPCで動作するオプションソフトウェア。複数台のKairos Coreを用いたバックアップ、メディア同期、データの移動などの運用がGUIベースで容易に行なえます。



Kairos Core Manager AT-SFCM10G 動作画面例

※ Kairos Core 2台まででの使用では無料で利用できます。3台以上での使用にはライセンス購入が必要です。販売店にご相談ください。
●対応機種:AT-KC200T/KC2000T/KC2000TS1/KC100T/KC1000T(ソフトウェアVer. 1.6.2以降)、AT-KC200TL1
●PC動作環境:Windows10,11。

パナソニック株式会社

パナソニック エンターテインメント&コミュニケーション株式会社
〒570-0021 大阪府守口市八雲東町1丁目10番12号

このフライヤーの内容についてのお問い合わせは上記にご相談ください。
このフライヤーの記載内容は2024年4月現在のものです。

- 製品の色は印刷物ですので実際の色と多少異なる場合があります。
- 製品の定格およびデザインは改善等のために予告なしに変更する場合があります。
- 実際の商品には、ご使用上の注意を表示しているものがあります。



詳細についてはパナソニックのIT/IPプラットフォームのウェブサイトをご覧ください。

https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/proav_it-ip-platform